

## ＼ミュージックケア♪開催◎信楽学区会／

2017年に信楽プロジェクトが発足して3年が経ちました。当時赤ちゃんだった子が幼稚園へ通い、幼稚園児だった子は小学生に、と月日の流れを感じます。同時に、子育て真っ最中だったママたちが仕事復帰し、平日に集まりにくくなってきました。

毎月集まっていた学区会議（試食が中心！？）も参加人数が減り、どうやって仲間を増やし、利用を増やし、組合員同士のつながりを強めていくか、と模索中です。そんな中、8月には子どもたちが中心の企画、♪ミュージックケア♪を開催しました。インストラクターさんやお友だちも含めて20名で、楽しくにぎやかなひと時を過ごしました♪子どもたちは、それぞれに体を動かして、楽しそうです。見ているだけでみんなが楽しくなってきますネ♡終了後、和菓子とコーヒーでお茶会もしましたヨ☺ もちろん、インストラクターさんとお友だちには、資料とサンプルを渡しました。興味をもってくれるかな！？



## ＼9月学区会～あったらいいこんな場所！～／



生活クラブが滋賀にできて10年。生活クラブを使って地域を変えていきたい！

中期計画策定に向けて、各学区会で、自分たちの地域にこんな場所がほしいなあ、こんなことやってみたいなあ！と9月も話し合いました。

様々な世代が集まれる場所がほしい、食の大切さをもっと発信したい、生活クラブの輪を広げたい、地域のことをもっと知りたい・・・マルシェ、香害、給食、ヨウ素剤、政治等々たくさん話題が！皆の居場所、皆のつながり、自分たちで考えて実現していくことって楽しい♪♪

10月の学区会はクリスマス&お正月消費材試食会！学区会も皆の居場所になっていたら嬉しいなあ♡



＼エコライフのつどい／



9月7日(月)に ZOOM にて「2020 エコライフのつどい」が開催されました。スピーカーは、リユースビン(♻️ビン)のグリーンシステムを担ってくださっている株式会社トベ商事の戸部昇さん。普段なかなか見ることのできない洗びん工場の様子を動画で見たり、戸部さんの「世のため、人のため、自分のため、そして子孫のため」の持続可能な社会作りに向けての熱い思いを聴きました。

生活クラブでは、なるべくごみを出さず環境負荷を減らすために、1994年より、リサイクル容器からリユース容器(回収して再使用可能な容器)に切り換える取り組みをはじめました。これを「グリーンシステム」とよんでいます。(グリーンは、「Garbage Reduction for Ecology and Earth's Necessity (地球生態系のためのごみ減量)」から名づけられました。)

現在、深刻になっている「ごみ」問題。家庭からでるごみの容積の約60%が容器や包材によるごみといわれています。生活クラブでは、8種類の♻️ビンを採用しています。調味料やジュースなど、中身の違うものでも、できるだけびん容器の大きさをそろえることによって、回収・洗浄・選別というリユースに不可欠な作業の効率アップに取り組んでいます。

2019年度は生活クラブ全体でグリーンシステムによって、ごみを4,159トン、CO<sub>2</sub>排出量を2,421トン(容積にして東京ドーム約1個分)削減することができました。

ただいま、♻️ビンの回収率UPキャンペーン中です！期間中に500mlの♻️ビンを2本返却すると、「プラキャップを取りマウス」を抽選でプレゼント！ぜひご参加ください！